

平成 28 年度井川小学校学校評価(最終)

※ 記述内の点数は 4 点満点のアンケート調査結果。 評価は A B C D の 4 段階。

評価項目 1	おもいやりを持つ子	
目 標	全校児童が学年を越えて互いに相手を思いやる温かい学校になる	
取組状況と 達成状況	<p>〈平成 27 年度～28 年度当初の状況〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いじめや冷やかしのない学級や学校だ(児童 3.1) ・ 学校は体験活動を充実させ思いやりある子を育てている(保護者 3.2) ・ きまりを守り相手を思いやる言葉遣いができる(職員 2.8) 	
	<p>〈具体的な目標〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ いじめや冷やかしのない集団にする(3.3 以上) ・ 帰りの会で互いのよさを伝え合っている(3.0 以上) ・ 温かい心が伝わる卒業式の創造 ・ 縦割り活動は楽しいと答える児童が増加 	
	<p>〈具体的な取組〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 帰りの会で互いのよさの伝え合いを設定 ・ 縦割り班のメンバー替えと活動の増加 ・ 道徳の時間での思いやりの題材を積極導入 ・ 卒業式、入学式の改善 	
	<p>〈結果・成果〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎学校は体験活動を充実させ思いやりある子を育てている(保護者 3.1 ⇨ 3.3) ◎帰りの会でよさを伝え合っている(児童 2.7 ⇨ 3.2) ◎卒業式、入学式を全員参加の対面式に改善 ○縦割り班は楽しい(児童 3.7 ⇨ 3.6) △いじめや冷やかし、からかいのない学級だ(児童 3.1 ⇨ 3.1) 	
自己評価	評価 B	学校の取り組みが少しずつ成果を上げた。深刻ないじめはなかったが、からかいや冷やかしなど、小さなトラブルはあった。その解決について、全校集会や学活の時間で話し合わせるなどしていきたい。
学校関係者評価	評価 A(1名) B(3名) C(1名)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 帰りの会でお互いのよさを伝え合っているのは非常に評価できる。 ・ 児童の評価がかなり上がっている。 ・ 自分がされたら嫌なことは友達にしないというルールを家庭でも徹底してもらおうようお願いしたい。 ・ 少人数の学級になり昔に比べ手男女間の仲もよく、男子が女子に気遣いができるように思える。しかし、一昨年、スポ少を起因とする無視があったりしたのでCという評価だ。
来年度の取組 《評価指標》	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童間、教師と児童が語り合う「交流スペース」の設定(新)《「対話」上昇》 ・ 体験活動や生活作文の積極的な展示(新)《「思いやる言葉」上昇》 ・ 友達関係を話し合う学級会や全校集会の実施《「ひやかし等のない学校だ」上昇》 ・ Q U(学級集団アセスメント)の実施(新)《「学校が楽しい」上昇》 	

評価項目 2	共に考える子	
目 標	基礎基本が定着し、対話や話し合いのある授業が展開している	
取組状況と 達成状況	<p>〈平成 27 年度～28 年度当初の状況〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県学習状況調査結果(県平均よりも 2.0 ポイントプラス) ・勉強がよくわかる(児童 3.2) ・授業でわけや理由を発表している(児童 2.9) ・聞き方や話し方などの学習習慣が徹底している(職員 3.0) 	
	<p>〈具体的な目標〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県学習状況調査で県平均を上回る ・勉強がよくわかる(児童 3.5 以上) ・授業で理由をはっきり述べる発言ができる(3.2 以上) ・グループや全体で話し合うことができる(3.5 以上) ・家庭学習ノートを工夫する子どもが増える 	
	<p>〈具体的な取組〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝のドリルタイムの設定 ・学習定着月間の設定 ・授業見学会や家庭学習ノート展の実施 ・聞き方や話し合いのルールの間月間目標化 	
	<p>〈結果・成果〉</p> <p>○県学習状況調査結果(県平均比較 4年+8.4 5年+1.6 6年-0.9)</p> <p>△勉強がよくわかる(児童 3.2 ⇨ 3.4)</p> <p>△授業で理由をはっきり述べる発言ができる(児童 2.9 ⇨ 3.1)</p> <p>△ " (職員 2.8 ⇨ 2.6)</p> <p>△グループや全体で話し合うことができる(児童 3.4 ⇨ 3.4)</p> <p>△家庭学習の時間を確保している。(児童 全県平均よりを大幅に下回る)</p>	
自己評価	評価 B	学習の意欲や定着度が向上した。また、話し方・聞き方は学年に応じて徐々に定着してきている。理由を述べて発言できる子どもも増えてきているので、授業の中で話し合いの場を設定したり、思考を深められる揺さぶりや切り返しの発問を精選したい。
学校関係者評価	評価 B (5名)	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習の時間の少なさが気になる。(2名) ・マイナスの分析がしっかりされている。 ・全国や全県と比較してもそれなりの結果が出ている。 ・理解できなかったことが理解できたよこびを多くの子どもたちが体験できたと思う。
来年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・計算&漢字満点メソッドの研究(新)《定着度テスト、県調査上昇》 ・算数などでの小人数学習と中高学年での専科の拡充(新)《県調査上昇》 ・授業での帯時間等の活用などによる読書活動の日常化(新)《「読書が好き」上昇》 ・5, 6年生の 50分授業の試行(新)《県調査上昇》 	

評価項目 3	進んで活動する子	
目 標	自主的自治的活動の積極的な展開で児童の課題解決への意欲が向上する	
取組状況と 達成状況	<p>〈平成 27 年度～28 年度当初の状況〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校は楽しい(児童 3.6) ・学級会で学級のことを話し合っている(児童 3.1) ・係や委員会活動によく取り組んでいる(児童 3.5) ・学校は学校行事や学年のイベントをよく工夫している(保護者 3.2) 	
	<p>〈具体的な目標〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に学級会を開く(3.2 以上) ・学級や児童会、全校で楽しい行事を 1 つ以上つくる ・すばやく集まる短時間での充実した集会をつくる 	
	<p>〈具体的な取組〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝のドリームタイムの設定 ・全校集会の定例化と工夫ある内容 ・縦割り班での新しい取組の実施 	
	<p>〈結果・成果〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校は楽しい(児童 3.6 ⇨ 3.7) ◎定期的に学級会を開いている(児童 3.1 ⇨ 3.2) ◎スケート教室、クリスマスコンサート、国花苑ウォークラリーの実施 ◎学校は学校行事や学年のイベントをよく工夫している(保護者 3.2 ⇨ 3.4) ◎すばやく集まる集会を月 1 回開催した。 	
自己評価	評価 A	期待感のある行事・集会が実施されるようになり、次は何があるか、その期待が児童の意欲をさらに後押ししている。また、児童の発表する場面が多く、それを見ている周りの児童への良い刺激にもなっている。清掃を含めた縦割り活動の実施により、異学年の交流が深まっている。
学校関係者評価	評価 A (5名)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校は楽しいと思う児童が多くいることは大変喜ばしいこと。今までにない行事など、児童にとってすばらしい体験になっていると思う。 ・評価が高いレベルに達している。・学校が楽しいことは原点だと思う。 ・イベントで子どもが積極的な姿を見て、自主性が育っていると感じた。 ・上級生のように急に刺激を受けたり、下級生を助けたり等、異学年交流は大切な機会だと感じた。
来年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・4年生以上による児童会委員会活動の展開(新)《「委員会への取り組み」上昇》 ・閉校に係るファイナルイベントへの積極的な参加(新)《「学校が楽しい」上昇》 ・縦割り・異学年交流活動の推進《「縦割り活動が楽しい」上昇》 ・学級会や全校集会の定例化《「定期的に開いている」上昇》 	

評価項目 4	地域連携・防災教育・安全教育・食育	
目 標	地域へ積極的な情報発信を行うほか、防災教育や安全指導で連携を図る	
取組状況と 達成状況	<p>〈平成 27 年度～28 年度当初の状況〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校は子どもたちの様子をわかりやすく伝えている(保護者 3.3) ・避難訓練でよく考えて行動できた(児童 3.6) ・学校は子どもの安全を守る努力をしている(保護者 3.2) 	
	<p>〈具体的な目標〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙媒体と電子媒体での積極的な情報提供 ・避難訓練でよく考えて行動した(児童 3.8) ・学校はさくらサポートなどとよく連携している(保護者 3.5) ・食に関する児童の意識が高まっている(職員 3.3) 	
	<p>〈具体的な取組〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブログやSNSでの積極的な情報発信 ・全部で6回の抜き打ち避難訓練の実施 ・通学路での実際の安全指導場面の増加 ・食材納入者と児童との昼食会の実施 	
	<p>〈結果・成果〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎学校は子どもたちの様子をわかりやすく伝えている(保護者 3.3 ⇨ 3.5) ◎避難訓練でよく考えて行動できた(児童 3.6 ⇨ 3.8) ◎学校は子どもの安全を守る努力をしている(保護者 3.2 ⇨ 3.4) ◎学校は桜サポートや警察等とよく連携協力している(職員 3.5 ⇨ 3.5) ○食に関する児童の意識が高まっている(職員 3.1 ⇨ 3.2) 	
自己評価	評価 A	保護者への情報発信については好評価を得ている。児童の登下校の状況について、指導は適宜行っているが全て職員が把握しているわけではないので、今後もさくらサポートとの連携を深め指導にあたりたい。
学校関係者評価	評価 A(4名) B(1名)	<ul style="list-style-type: none"> ・目標を達成している。 ・ブログやフェイスブックでの情報発信は各家庭で楽しみにしているのがよくわかる。 ・避難所体験や防災に関する取り組みがあったりと意識は高いと思う。 ・サポートの方々との交流が深まり、子どもの成長にプラスになった。
来年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・学校報の町内全戸配付(新)《「情報をよく提供している」上昇》 ・防災キャンプの4年生以上へ拡充(新)《「防災教育によく取り組んでいる」上昇》 ・抜き打ち避難訓練のレベルアップ《 〃 》 ・学校栄養士による全学級での食育授業。《「食育によく取り組んでいる」上昇》 	

評価項目 5	小中一貫校に向けた取組の推進	
目標	義務教育学校の具体的な計画の推進と保護者の理解促進を図る	
取組状況と 達成状況	<p>〈平成 27 年度の状況〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開校に向けた職員の意識の高揚や準備が進んでいる(職員 3.0) ・小中合同行事は未実施 ・算数、音楽等での乗り入れ授業の実施 	
	<p>〈具体的な目標〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・義務教育学校の教育計画案の策定 ・保護者への情報提供の開始 ・小中合同行事の試行 ・乗り入れ授業の拡大 	
	<p>〈具体的な取組〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫教育調整会議での具体的課題の協議 ・PTAや学校報を通じた情報提供 	
	<p>達成状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動会、文化祭、中総体激励会等での合同イベントの試行 ・算数、音楽に加え理科、外国語活動での乗り入れ授業の試行 	
	<p>〈結果・成果〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域、保護者、児童に理解が深まっている(職員 2.5 ⇨ 3.0) ○合同イベントの実施による児童生徒交流の日常化 ○義務教育学校についての積極的な情報提供 △乗り入れ授業拡大によるメリットや課題の把握 △開校に向けた職員の意識の高揚や準備が進んでいる(職員 3.0 ⇨ 3.1) 	
自己評価	評価 B	平成 30 年度義務教育学校の教育計画立案と具体的な取組によって、職員の意識高揚が進み、新たな課題把握することができている。今後、地域や保護者の理解が深まるよう取り組みを進めていきたい
学校関係者評価	評価 A(2名) B(3名)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校だけでなく教育委員会ともしっかり連携して保護者、地域に情報発信をしてほしい。 ・新たな課題把握をしっかりしている。 ・いまだ計画と熱意だけの段階なので判断は難しいが、理想通りの結果が出ればよいと思います。 ・不安解消とともに義務教育学校への期待が高まることを願っている。
来年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・学校報の町内全戸配付(新)《「情報をよく提供している」上昇》 ・登下校時間や授業時間の試行(新)《「開校への意識高まる」上昇》 ・小中交流行事や授業の拡充《 ” 》 ・井川小閉校に伴うファイナルイベントの実施(新)《「学校が楽しい」上昇》 	